

2学期始業式式辞

みなさん、おはようございます。今朝、玄関前で皆さんの元気な姿に接することができ、大変うれしく思いました。

1学期の終業式で「この夏休みは普段出来ないことにチャレンジして、自分自身を一層高めてください。何ができるようになったか夏休み明けに質問します」と話しました。今から自分自身の夏休みを振り返ってみましょう。あなたは、何にチャレンジしましたか。自分自身を高めるため何を心がけましたか。何ができるようになりましたか。自己評価してみてください。

今日は2学期初日です。夏休みの振り返りを行うとともに、2学期の目標を考えてください。今年の様名高校のキーワードは「気づき 考え 実行する 活気あふれる小さな学校～あっとほ一む様高～の実現」です。2学期もチャレンジハイスクールの一員として、一人一人が目標に向かってチャレンジしてください。失敗してもいいのです。1度や2度の失敗で諦めることなく、チャレンジし続けてください。やり直せば成功体験になるのです。気づき 考え 実行することで、全員が主役になれる学校を目指しましょう。チャレンジし続けることは、学び続けることであり、成長し続けることだと思います。

群馬県教育委員会から向こう5年間の群馬県の教育方針を示した群馬県教育振興基本計画が発表されました。一般には『群馬県教育ビジョン』と呼んでいます。グーグルのクラスルームにリーフレットを掲載したので、後ほど確認してください。この教育ビジョンの最上位目標は、「自分とみんなのウェルビーイングが重なり合い、高め合う共生社会に向けて～ひとりひとりがエージェンシーを発揮し、自ら学びをつくり、行動し続ける『自律した学習者』の育成～」となっています。

ウェルビーイングは精神的、身体的に良い幸せな状態が続くことです。共生社会はお互いに人格と個性を尊重し、多様な在り方を認め合い、支え合える全員参加型の社会のことです。エージェンシーは人が生まれつきもっている自分と社会をよりよくしようという力のことです。最上位目標を簡単にまとめると、「誰もが幸せな社会を実現するために、ひとりひとりを自律した学習者に育てる」ということでしょうか。群馬県全体でエージェンシーを発揮する生徒の育成を目指しています。

皆さんには自分と様高をよりよくしようとする力＝エージェンシーがあります。「気づき 考え 実行する」ことが、自分とみんなのウェルビーイングにつながります。居心地のいい学校にするため「みそあじ」運動も忘れずに実践していきましょう。皆さんがエージェンシーを発揮して主体的に学校生活に取り組むことで、アットホームで活気あふれる学校になると信じています。

さあ、2学期のスタートです。まだ2学期の目標が決まってない人は、今日中に考えてください。2学期は期間が長く、様々な学びがあります。本校の特色である「基礎基本学習」「体験型自己開発学習」「人間（ひと）づくり学習」の学びをとおして、2学期も一人一人が目標に向かってチャレンジしましょう。

以上です。